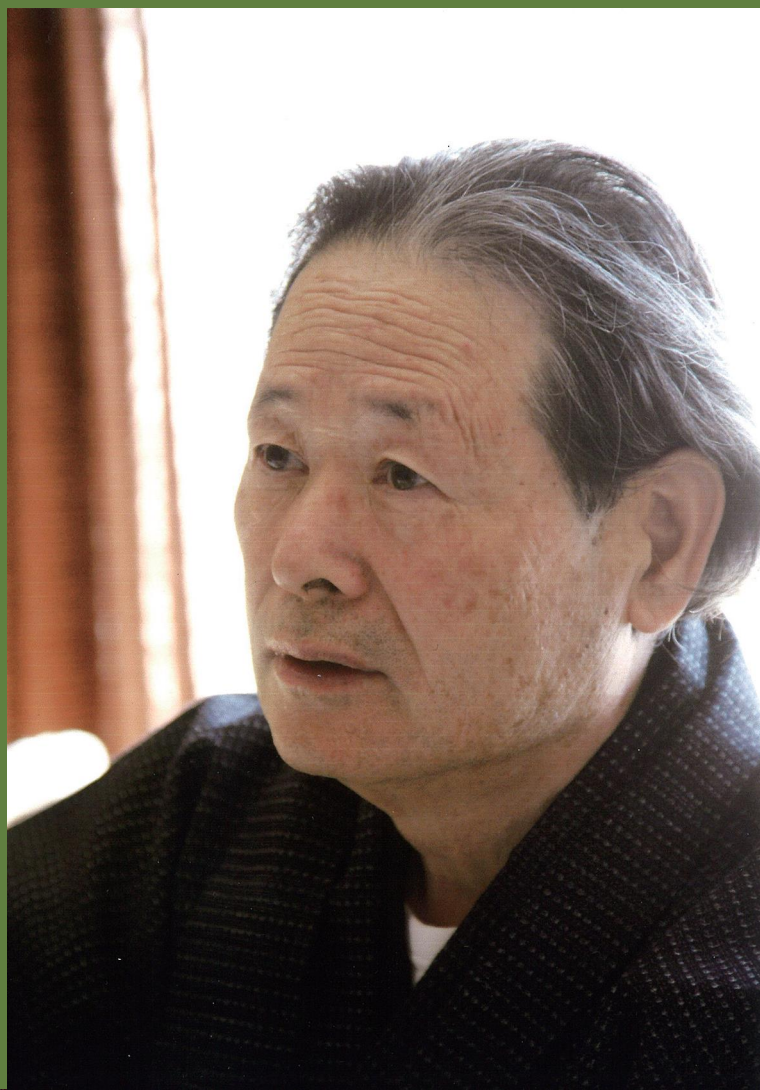


# 和田登

## 児童文学の世界



『キムの十字架』(しなのき書房)表紙絵 絵：和田春奈

2024年

4月13日(土)～7月15日(月・祝)

入館料：一般800円 小中学生500円

会場：童話の森ギャラリー

主催 黒姫童話館

共催 信州児童文学会

後援 一般社団法人 日本児童文学者協会

長野県 信濃毎日新聞社 SBC信越放送

黒姫童話館&童話の森ギャラリー



和田 登 は1936年、現在の長野市川中島町御厨に生まれ育ち、教育者であるとともに、多くの児童文学作品・ノンフィクション作品・民話伝承作品を世に送り出した作家です。

信州大学の学生時代、和田が中心に創刊した同人誌「とうげの旗」は、少年少女（のちに、親子で読み合う）雑誌「とうげの旗」として、40年間にわたり、長野県下の子どもたちに愛されました。

『信州むかし語り1 妖怪変化の話』より 雪女 切り絵 和田春奈・作



1966年「虫」で、第1回日本児童文学者協会短編賞（新人賞）を授賞。その後、生まれ育った川中島に近い松代大本営地下壕についての調査をきっかけに、戦争と民族、血縁の問題について視野を広げ作品を世に送りだし、いくつもの作品が映像化されました。2005年『武器では地球を救えない エスペラント語をつくったザメンホフの物語』（文溪堂）で産経児童出版文化賞を受賞。

このたびの企画展では、和田 登の作家としてのあゆみを長女で画家の和田春奈の作品原画と共にご覧ください。

●お知らせ 5月26日（日）

場所：黒姫童話館 童話の森ホール

13:00～13:30 和田登作詞 組曲「山と湖水の町から」

出演：信濃小中学校4年生・9年生

13:45～15:15 映画アニメ「キムの十字架」上映会



和田登著作（一部）

「キム兄弟の物語」原稿。後の『キムの十字架』となる。



## 黒姫童話館&童話の森ギャラリー

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 3807-30

☎026-255-2250 FAX026-255-2261

開館時間 9時～17時（最終入館時間 16時30分）

会期中休館日 5月31日 7月1日

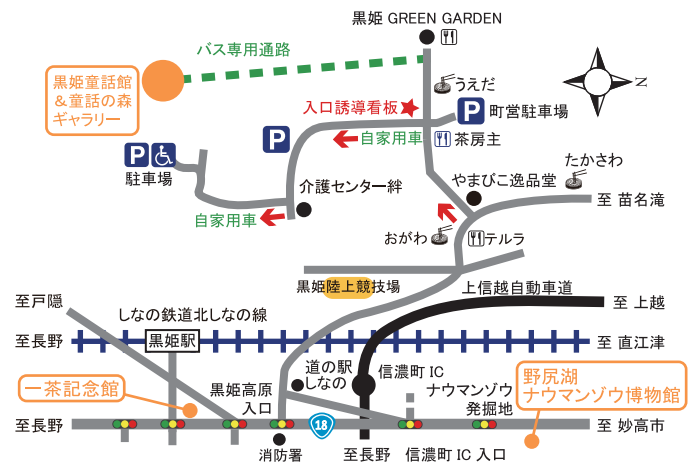
区分	黒姫童話館	童話の森ギャラリー	共通入館券	おトクな周遊きっぷ
個人	一般	600円	300円	800円
	小中学生	400円	200円	500円
団体 20名以上	一般	500円	200円	600円
	高校生	400円	150円	450円
	小中学生	300円	100円	350円



黒姫童話館ホームページ <https://douwakan.com>

◀こちらから読み取り可能です

※当館は、ペットの入館はできません。外へ係留してください。



- しなの鉄道 北しなの線「黒姫駅」下車 タクシーで15分
- 上信越自動車道「信濃町IC」から5km